

アイノカラダ (2003)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 85分
初公開日 2003/09/27
公開情報 スペースシャワーピクチャーズ＝スローラーナー

【キャッチコピー】
わたしは、どうして彼女たちを抱き締めたいのだろう？

石ころだらけの道を ヒールで歩いてく 背中を伸ばし 光を探して

6人の女優が織りなす5つのタペストリー

【解説】
生きることに迷いながらも確固とした自分を見出そうとする6人の女性を描いた5つのストーリーから成るオムニバス・ドラマ。それぞれ自らの置かれた境遇に喘ぐ女性たちが、ちょっとしたことをきっかけに新たな人生の一步を踏み出していく。監督は本作で劇場映画デビューの村上なほ。
「Find-er」――本物の写真を撮れずに悩むカメラマンのミズキは、取材先の画廊のオーナーからあることを提示される。「錆びた指紋」――不動産会社に勤めるキヨリは、契約の取れないマンションの一室を隠れ家に使っていたが。「耳鳴りのカケラ」――過激なダイエットをしてまで芸能界に生きる女優メグミは、ついにマネージャーから本音を吐かれる。「香ばしい雫」――何事にも弱みを見せないダンサーのサオリは、実は悩みを抱えていた。「光の舌触り」――レズビアンのカップル、ミノリとカオリは、互いにすれ違う想いを感じ取っていた。

【クレジット】
監督 村上なほ
プロデューサー 長谷川真澄
齋藤寛朗
脚本 木田紀生
望月武
撮影 藤本信成
編集 原正之
音楽 久保田利伸
照明 和田雄二
録音 鶴巻仁
装飾 関口三千代
助監督 阿部満良
出演 菅野美寿紀 ミズキ
宮前希依 キヨリ
きいちめぐみ メグミ
北川さおり サオリ
小野香織 カオリ

佐藤美乃利	ミノリ
鷺尾いさ子	ヨウコ（バーテン）
成宮寛貴	萩原（若い客）
戸田昌宏	原田修二（ミズキの兄）
光石研	小柴（プロデューサー）
水橋研二	広田（サオリの年下の恋人）
田中哲司	杉本（キヨリの元恋人）
春海四方	田島（キヨリの直属の上司）
小市慢太郎	古田（中年の客）
夏八木勲	オーナー